

宣言者 所在地 秋田県大仙市協和稲沢字台林 16 番の 1

名 称 株式会社大仙バイオマスエナジー

代表者 代表取締役 河合雄介

株式会社大仙バイオマスエナジー

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

当社は、エネルギーの地産地消を通じて、脱炭素社会の実現に貢献します。今まで有効活用されてこなかった、秋田杉の間伐材などを燃料とするクリーンなエネルギーを、地域の皆様に供給していきます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 (※初回記入不要) 初回登録年月日：R 4 年 6 月 17 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☐経済 ☐社会 ☒環境	・安定的な発電の継続 ・国産材・未利用間伐材の有効活用 ・産業廃棄物の排出抑制	・発電設備稼働率 90%以上 ・国産材利用率の向上 ・未利用間伐材利用率 85%以上 ・廃棄物である主灰、飛灰の有効利用	・2024 年度(2024 年 4 月~2025 年 3 月)の稼働日数 349.68 日(96%) ・国産材利用率 2021 年度：98.64% 2022 年度：99.13% 2023 年度：99.58% 2024 年度：100% ・焼却灰の品質向上方法を模索中	7 13
☒経済 ☐社会 ☐環境	・新規事業における新たな雇用の創生 ・地産地消の貢献による経済循環の促進	・地域雇用者数の維持 ・地域の林地残材・未利用木材の積極的活用	・地域雇用者数 2022 年度：8 名 2023 年度：8 名 2024 年度：8 名 ・使用燃料の内、秋田県内の林地残材・未利用木材使用率 78.19%	8
☐経済 ☒社会 ☐環境	・近隣地域及び自治体への社会的貢献 ・再生可能エネルギーを主題とした教育活動	・余熱を利用した事業活動 ・教育機関等を対象とした施設見学の受け入れ	・大仙市に寄贈したバス停を今年も余熱で暖房 ・2024 年度見学受け入れ数 8 団体 146 名	4 11

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	